

質問・回答

委託事業題目： 政府の科学技術基本政策文書と科学技術白書等に基づくデータ・情報基盤の構築

仕様書等表記部分	質問内容2022/5/18	NISTEP 回答2022/5/19
<p>1 仕様書 3. 委託業務の内容 (5) プログラムのフローチャートの作成 ア. 白書検索において、プログラムの全体が理解できるように、全体を個々のプログラム分けてその機能が分かる名称あるいは説明を加え、フローチャートを作成すること。 イ. 文書検索、デルファイ調査検索についても、同様にフローチャートを作成すること。</p>	<p>単にプログラムのソースコードをフローチャート化するだけでも、要件によって作業量は膨大となります。それに加えて、画面単位での処理で出すのか、ユーザの利用シナリオにあわせて複数画面を組み合わせた流れを提示するのか等、取り組み方も無数に存在します。自然言語処理の部分に集中するとしても、形態素解析や分散表現の原理に踏み込む場合はソースコードをすべて読み込む必要があり、膨大な作業量となります。</p> <p>説明会では、「担当者様がわかるよう、A3用紙1枚づつ程度に」、と回答を頂きましたが、「担当者様がわかる」では仕様に提案すること自体が難しいので、具体的に要件を設定していただくか、対応できる範囲でかまわない、との要件として頂けますか。</p> <p>いずれにせよ、3件のシステムの改築に加え、左記の対応を行うのであれば、対応できるのは予算範囲で制限される事となるかと考えています。</p>	<p>■「プログラムのフローチャート」は、詳細なアルゴリズムの記述を求めているわけではありません。</p> <p>■全体のプログラムを ある程度の機能のまとまり（サブプログラム）に分け、各サブプログラムが、それぞれ、どのような機能を担っているかを記述し、それらのサブプログラムの関係について図で示してください。 このサブプログラムの関係を示した図を、「フローチャート」とし、この「フローチャート」によって、プログラム全体の構造を概観し、理解することを目的としています。</p> <p>■「サブプログラム」の例 白書検索では「Help」が以下の構成になっています。</p> <p>(1) 白書検索について ◆概要 ◆収録データ</p> <p>(2) 白書の検索 ◆部分一致検索 ◆あいまい検索 ◆その他の検索</p> <p>(3) 分析ツール ◆単語出現回数分析 ◆関連文書時系列分析 ◆キーワードマップ</p> <p>この「Help」の区分をひとつの基準として、サブプログラムの単位としていただくことが考えられます。 もちろん、実際のプログラムが全て、「Help」の構造に反映されているわけではないと思いますので、実際の構造に適した記述で構いません。</p>

問合せ先： 科学技術・学術政策研究所 総務課経理係 委託担当

電話番号： 03-3581-2392 内線7429

E-Mail : E-Mail: keiyaku[at]nistep.go.jp (メール送信の際は、[at]を @に変換)